

介護部会 横須賀・三浦ブロック会議 報告書

実施日 令和元年 6月 28日(金) 14:00~16:00

会議実施会場 湘南グリーン葉山

参加人数 13施設 14名 参加

なぎさ 第二湘南グリーン ソレイユカーマ フィオーレ久里浜 野比苑
第三湘南グリーン ハートケア湘南・芦名 かまくらしば-ほ-む 鎌倉幸寿苑
老健ぬかだ 鎌倉 リハビリケア湘南かまくら 湘南グリーン葉山

議事項目 働き方改革に伴う各施設の取組み等

内容

A施設: 計画的な有給消化。超過勤務の削減に努める。8月より主要会議を1日かけて行う。

B施設: 人員不足により休日出勤。現状有給を買い取っている。今後有給消化に努めたい。

C施設: 計画的有休休暇を取り入れている。超過勤務削減のため会議時間を各30分に調整。

D施設: 有給消化可能。超過勤務なし。常勤職員には8日間のリフレッシュ休暇をとってもらえている。そのための人員確保に派遣職員が増加傾向。

E施設: 月2回の希望休あり。有給を抱き合わせてとらせているが人員不足により難あり。

F施設: 有給消化は各リーダーが計算して可能な限り行っている。

記録関連は電子カルテの導入により時間短縮に繋がっている。

G施設: 有給は年間の予定を調査し分散して年5日の消化にあてている。

H施設: 有給は事前調査により年5日消化可能。

I施設: 有給の消化は職員側に制約を設け可能な限り希望に沿った消化努めるが、計画的な割り当てが主になる為、必ずしも希望通りとはいかない。

J施設: 有給消化に努めているが、フロアごとに差が出ている。

K施設: 有給各10日は消化している。会議以外の超過勤務はほとんどない。派遣職員の採用。

その他

- ・ 研修にかんしては多くの施設が超過勤務扱いとしている。
- ・ 通所リハビリにて、道路状況などからほぼ毎日時間外が発生しているしせつがある。
- ・ リフレッシュ休暇を与えるには、人員確保は必須。

次回会議 9月 テーマ: 「通所リハビリの現状」について